

日本型食生活の普及促進

令和3年度食料産業・6次産業化交付金

地域での食育の推進事業(食育事例)

人材育成研修会及び和食文化絵手紙コンテスト卓上カレンダーの配布

事業実施主体:群馬県

- 群馬県では、第4次ぐんま食育こころプランのもと、様々な関係者と連携して、健康寿命の延伸と幸せにつながる食育の推進に取り組んでいる。
- 生涯にわたる心身の健康や食文化を守るために、「スポーツ栄養のための人材育成事業」及び「地域食文化継承事業」を通して、バランスのよい食事である「日本型食生活」や「和食文化」の普及を図った。
- 群馬県庁に整備されている動画撮影スタジオを活用し、職員の手作業により、動画の撮影、編集等を行っている。また、動画は群馬県YouTube公式チャンネル「tsulunos」から配信している。



【取組の内容】

○ Web配信による人材育成研修会の開催

・配信期間: 令和3年12月1日～令和4年2月10日

・対象者: 子ども(主に小学生・中学生)の指導者

・講演テーマ: 「子どものたくましく生きる力を育むスポーツ栄養と食育」

・講師: 高崎健康福祉大学 木村 典代 教授

○ 和食文化絵手紙コンテストの開催

・テーマ: 未来に伝えたい「和食文化」

・目的: 絵手紙の創作過程を通じ、栄養バランスに優れた食事として世界から注目されている「和食」への関心を高め、県民の健康増進につなげる。

・募集期間: 令和3年12月13日～令和4年1月31日

・応募対象: 県内に在住、在勤、在学の方

・応募作品数: 603点(応募者数: 451名)

・結果: 審査会を経て、最優秀賞1点、優秀賞4点、入選7点を選定、3月19日に授賞式を開催。

・成果物: 入賞作品をデザインした卓上カレンダー及びポケットティッシュを作成、配布。

元気めし の 基本スタイル

和食と健康

スポーツ栄養のための人材育成研修会

「子どものたくましく生きる力を育むスポーツ栄養と食育」

木村 典代 教授

講演の様子

和食文化

絵手紙コンテスト

募集チラシ

【取組の成果】

○ 広がり期待される人材育成研修会

・257名の申込みがあり、閲覧数は458回と多くの参加が得られた。オンラインを活用することで、コロナ禍においても広く普及・推進が図れた。

・令和2年度に作成した食育リーフレット＜スポーツ栄養＞の普及促進が図れた。

・アンケートでは、95.1%が「参加しやすかった」、98.0%が「今後の活動の参考になる」と回答した。

○ 今後の普及促進に活用できる和食文化絵手紙コンテスト

・5歳から91歳まで、幅広い年代からの応募が得られ、日本型食生活を含む和食文化について、普及推進が図れた。

・授賞式の様子は、28万部を発行する地元新聞に掲載され、県内外の読者に開催の目的を伝えることができた。

・入賞作品をデザインした卓上カレンダーを1,500部、ポケットティッシュを8,000個作成した。

カレンダーは令和5年の1月から12月とし、季節イメージに相応しい作品を配置した。

さらに、日付部分を切り取ることで、和食文化絵手紙作品として長く飾れるように工夫した。

・応募作品の展示や成果物の活用を通して、中長期的な普及促進が可能である。

リーフレット

成果物